

PRESS RELEASE

各位

2019年12月26日
アラームボックス株式会社
代表取締役社長 武田浩和



京都銀行との事業提携に関するお知らせ

AI与信管理サービス「アラームボックス」を提供するアラームボックス株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：武田浩和）は、京都銀行（本店：京都市下京区、取締役頭取：土井伸宏）と、「アラームボックス」における顧客紹介に関する事業提携を行いましたので、お知らせします。

京都銀行と当社は、京都銀行の取引先企業への「アラームボックス」の提供で連携し、中小企業にとって難しい与信管理の課題解決に貢献いたします。

◆事業提携の背景と内容

京都銀行では、「積極的なコンサルティング機能の発揮により、中小企業者の経営安定・成長発展を支援し、地域経済の活性化に貢献する」を基本方針に掲げ、地域密着型金融の推進に努めております。

与信管理は、財務面の余力が十分でない中小企業にとっては経営存続に関わる重要な課題です。しかし、与信管理は専門性が高く、経験豊富な担当者や多くの情報源が必要とされ、導入コストも高い点などから、中小企業で与信管理体制を構築するのは難しい現実がありました。

一方で「アラームボックス」は、卸売業や製造業、建設業など幅広い中小企業が取引先の与信管理に活用し、実績を上げています。

そのため、今回、京都銀行とアラームボックスで、京都銀行の営業エリアにおける中小企業の与信管理体制の構築を支援すべく、京都銀行の取引企業向けに「アラームボックス」を提供することになりました。



◆アラームボックスについて

「アラームボックス」(<https://alarmbox.jp>)は、スマートフォンやPCから取引先を登録しておくだけで、取引先のリスクや状況変化を自動で知らせてくれるサービスです。インターネット上の情報を活用した「高精度」な与信管理を、「カンタン」に、「低価格」で導入できます。それにより、取引先の情報収集に関わる業務負荷を大幅に削減し、信用状況の変化をいち早くキャッチして、リスクに迅速に対応できます。



◆今後の展開について

当社では、各地の銀行をはじめとした金融機関等と積極的に事業提携を行い、中小企業の与信管理における課題解決や情報収集業務の削減に取り組んでまいります。そして、企業取引に関わる人々がリスクや不安から解放され、前向きに楽しく事業に取り組めるような環境をつくってまいります。

◆業務提携先について

名称：京都銀行

<https://www.kyotobank.co.jp/>



Alarmbox

アラームボックス株式会社

代表者：代表取締役社長 武田 浩和

所在地：東京都新宿区市谷本村町3-2-2

設立：2016年6月

資本金：3.36億円

企業サイト：<https://alarmbox.co.jp>

サービスサイト：<https://alarmbox.jp>

[本件に関するお問合せ先]

アラームボックス株式会社

経営企画部：具志堅

TEL：03-6261-0351